



2 年	下巻⑰ 分数  同様単元 G12月⑭ T2月⑯	◎ 単元のめあて(例) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             ものを同じ大きさに分けたときの、大きさの <sup>あらわしかた</sup>を <sup>かんが</sup>えて、  <sup>めい</sup>せつ明しよう。           </div> ◎ 授業のポイント <ul style="list-style-type: none"> <li>・ p. 108, 109 では、テープや色紙などの具体物を、2等分・4等分する等の操作を通して、元の大きさの半分として元の<math>1/2</math>の大きさ、半分の半分として元の<math>1/4</math>の大きさ等の分数の意味が実感できるようにする。</li> <li>・ p. 109 では、図に表して比べることで、元の大きさの<math>1/2</math>を2倍すると元の大きさに戻る(<math>1/3</math>の3倍)など倍と分数の関係が、理解できるようにする。</li> <li>・ お菓子12個の<math>1/2</math>は6個になり お菓子18個の<math>1/2</math>は9個になるなど、同じ分数でも元の大きさが変われば1つ分の大きさも変わることが、理解できるようにする。</li> </ul>
	下巻 何番目	◎ 単元のめあて(例) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             ものや人が1れつに <sup>なら</sup>んでいるときの、何番目かや <sup>何人か</sup>などの <sup>めい</sup>もとめかたを <sup>かんが</sup>えて、せつ明しよう。           </div> ◎ 授業のポイント <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1年で加法が用いられる場合として、1つの方向で、ある番号や順番からさらに何番か後の番号や順番を求める場合を扱った。また、減法が用いられる場合として、ある順番からいくつか前の順番や2つの順番の違いを求める場合を扱った。ここでは、2つの方向から同時に順序数や集合数を求めていく。児童自身が、半具体物を操作したり図をかいたりすることで、数量の関係を理解して解決できるようにする。</li> </ul> <b>【HP 教育情報コーナー「文章題のめあてとまとめ 解決の道筋」2年「何番目」参照】</b>
	下巻 よみとる 算数	◎ 授業のポイント <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要な情報を取捨選択して、その数量関係を図や表を用いて整理し、問題が解決できるようにする。</li> <li>・ 学習指導要領で重視される知識技能の活用力を高める単元である。</li> </ul>
	下巻 もうすぐ 3年生	◎ 授業のポイント <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長さの単位換算は、単元に戻って、きちんとできるようにする。</li> <li>・ <math>1\text{ cm}=10\text{ mm}</math> から <math>1\text{ m}=10\text{ cm}</math> という誤りがよく見られるので気を付ける。</li> <li>・ p. 117⑦では、36を<math>4\times 9</math>とか<math>6\times 6</math>というように、1つの数を他の数の積として多様にとらえることが大切である。公約数や公倍数の学習に役立つ。</li> <li>・ p. 120⑱⑳㉑の逆思考の問題は難しいので、子ども自身が場面を劇化したり学習具を並べてみたり、図(テープ図、情景図)を使ってみたりするなどの活動を通して、演算決定の説明ができるようにする。</li> </ul> <b>【HP 教育情報コーナー「文章題のめあてとまとめ 解決の道筋」2年を参照】</b>
3 年	下巻⑳  下巻 そろばん  同様単元 G3月㉑ T3月 そろばん	・ 2月号参照  ◎ 授業のポイント <ul style="list-style-type: none"> <li>・ そろばんのしくみ(5珠)に着目し、指の使い方や珠の運び方にはあまりこだわらず、数の多様な見方を用いた計算のしかたを考えることができるようにする。</li> </ul> $2+4 \rightarrow 2+\textcircled{5}-1 \qquad 8-4 \rightarrow 8-\textcircled{5}+1$ $9+2 \rightarrow 9+\textcircled{10}-8 \qquad 11-3 \rightarrow 11-\textcircled{10}+7$

	下巻 買えますか？ 買えませんか？	<p>◎ 単元のめあて(例)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">買えるか 買えないかを考えて、せつ明しよう。</div> <p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 買い物などの数学的活動を通して、概数と見積りりの素地経験がもてるようにする。そのため、数の大小を筋道立てて考え、問題を解いて 解き方が説明できるようにする。この学習は、4年下⑩「がい数とその計算」に発展する。</li> </ul>
	下巻 みらいへのつばさ	<p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要な情報を取捨選択して、その数量関係を図や表を用いて整理し、問題が解決できるようにする。</li> <li>・ 学習指導要領で重視される知識技能の活用力や説明力を高める単元である。</li> </ul>
	下巻 もうすぐ4年生	<p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上巻の教科書を持ってきて、自ら振り返りながら学習できるようにする。</li> <li>・ 単位換算は、各単元に戻ってきちんとできるようにする。</li> <li>・ p. 113⑳時間の計算について、定着を図るようにする。</li> </ul>
4年	下巻 だれでしょう	<p>◎ 単元のめあて(例)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">2つの事がらについて、表を使った整理のしかたを<sup>せつ</sup>明しよう。</div> <p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2つの事柄を順序よく表に表して調べ、問題を解くことができるようにする。</li> <li>・ 1月下巻⑬「調べ方と整理のしかた」の発展になる。</li> </ul>
	下巻 みらいへのつばさ	<p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要な情報を取捨選択して、その数量関係を図や表を用いて整理し、問題が解決できるようにする。</li> <li>・ 学習指導要領で重視される知識技能の活用力や説明力を高める単元である。</li> </ul>
	下巻 もうすぐ5年生	<p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上巻の教科書を持ってきて、自ら振り返りながら学習できるようにする。</li> <li>・ p. 114④の概数は、5・6年でも学習するので定着を図る。</li> <li>・ p. 118㉑が難しい。子ども自身が文の区切りごとに表の中に数値を記入して数量関係をとらえ、問題を解くようにする。</li> </ul>
5年	表を使って考えよう(2)	<p>◎ 単元のめあて(例)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">ともなって変わる2つの数量を見つけ、表を使って 変わり方のきまりを考え、問題を<sup>と</sup>解いて<sup>せつめい</sup>説明しよう。</div> <p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伴って変わる数量について、比例の関係や変化の決まりに気付き、問題解決やその説明に活用する。</li> </ul>
	同様単元 G4月③ T2月⑯	
	算数ラボ	<p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 順序よく筋道立てて考えられるようにする。</li> </ul>
	みらいへのつばさ	<p>◎ 授業のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要な情報を取捨選択して、その数量関係を図や表を用いて整理し、問題が解決できるようにする。</li> <li>・ 学習指導要領で重視される知識技能の活用力や説明力を高める単元である。</li> </ul>

	もうすぐ 6年生	◎ 授業のポイント <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4年(上下)の教科書を持ってきて、自ら振り返りながら学習できるようにする。</li> <li>・ p.246 などの文章問題は、自分で図をかき数量関係をとらえて、問題が解決できるようにする。</li> </ul>
6年	6年の まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2月号参照</li> </ul>

<お知らせと お願い>

「算数教育ネットワーク岡山」でHPを検索して、毎月の「算数授業のめあてとポイント」や「算数教育情報コーナー」等をご覧いただき、日々の実践に役立ててください。

なお、これらについてのご意見ご質問および「算数教育ネットワーク岡山」の活動への参加希望は、seiden\_atmark\_po.harenet.ne.jp までMailでお知らせ下さい。(\_atmark\_を@に直して下さい。)